

第6回 中央区自治協議会 会議概要

開催日時	令和8年3月19日（木曜） 午後3時から午後5時まで
会場	中央区役所 5階 対策室
出席者	<p>委員</p> <p>渡辺（雅）委員、相田委員、近藤委員、久保委員、上之山委員、青山委員、伊藤委員、野澤委員、田中（秀）委員、山岸委員、高橋（鉦）委員、長谷川（文）委員、藤井委員、渡邊（俊）委員、田中（雅）委員、渡部委員、海藤委員、八木委員、長谷川（敏）委員、高橋（直）委員、森本委員、島垣委員、保坂委員、松川委員</p> <p>出席 24 名 欠席 8 名</p> <p>（米倉委員、平井委員、上松委員、天本委員、五十嵐委員、桑原委員、菅原委員、石橋委員）</p> <p>事務局・説明者</p> <p>〔新潟市教育委員会〕教育支援センター所長 〔中央区役所〕区長、副区長、窓口サービス課長、健康福祉課長、保護課長、建設課長、東出張所長、地域課長、地域課長補佐</p>
議事	<p>1 開会</p> <p>○ 会議の成立について 委員 32 名中 24 名出席のため、規定により会議は成立</p> <p>2 議事（議長＝山岸会長）</p> <p>（1）令和7年度中央区自治協議会提案事業 事業評価書について （資料 議 1-1 1-2 1-3 1-4）</p> <p>○ 部会活動報告と関連する内容であるため、一括で説明を行いました。</p> <p>○ 「第1部会」松川部会長、「第2部会」久保副部会長、「第3部会」田中（雅）部会長、「第4部会」藤井副部会長より、「令和7年度中央区自治協議会提案事業 事業評価書」についての説明及び部会活動報告があり、事</p>

業評価書について、各部会作成案のとおりで内容を確定しました。

- 松川委員より、第3部会の取組について、インスタグラムを活用し、鳥屋野潟の認知度向上を図ってはどうかという提案があり、田中(雅)委員より、部会で検討していくと回答がありました。
- 野澤委員より、第2部会の取組について、将来的に地元就職の促進を意図しているのか質問があり、久保委員より、子どもたちが進学や就職等で市外に出ることも想定した上で、地域学習の経験が将来的に地域への関わりにつながることで、子どもを通じて保護者世代への地域活動の周知や関心の広がりも期待していると回答がありました。
- 渡辺(雅)委員より、第1部会の取組について、シェアサイクルのポートの設置状況について質問があり、松川委員より、ポートの設置数や設置場所について説明がありました。
渡辺(雅)委員より、ヘルメット着用の努力義務の対応について質問があり、松川委員より、現時点では十分な対応策が確立されていない状況であると説明がありました。

3 報告

――委員活動報告――

(1) 委員からの報告について

① 中央区自治協議会 委員推薦会議 (資料 報1)

- 渡部座長より、委員の辞任及び交代委員の就任について報告がありました。

② 新潟市区自治協議会会長会議 (資料 報2)

- 山岸会長より、新潟市区自治協議会会長会議の開催概要について報告がありました。

③ 信濃川やすらぎ堤利用調整協議会 (資料 報3)

- 田中(雅)委員より、信濃川やすらぎ堤利用調整協議会の開催概要について報告がありました。

④ 新潟市犯罪のない安心・安全なまちづくり推進協議会（資料 報4）

- 長谷川（文）委員より、新潟市犯罪のない安心・安全なまちづくり推進協議会の開催概要について報告がありました。

(2) 部会からの報告について（資料 報5-1 5-2 5-3 5-4 5-5）

- 第1部会から第4部会は議事（1）であわせて報告。
- 「中央区自治協議会だより編集部会」近藤部会長より、部会の会議概要及び検討内容について報告がありました。

――各所管課からの説明（報告）――

(3) 令和8年度中央区予算の概要について（資料 報6）

- 総務課長より、令和8年度中央区予算の概要について説明がありました。
- 森本委員より、区自治協議会提案事業の予算は各4部会でどのように割り振られているのか質問があり、地域課長より、各部会の提案事業の内容に応じて調整していくものであると回答がありました。

4 その他

(1) 令和8年度中央区自治協議会年間開催日程について（資料 他1）

- 地域課長より、令和8年度中央区自治協議会年間開催日程について説明がありました。
- 田中（雅）委員、森本委員より、全体会議の座席配置や開催会場について、意見が交わしやすくなるように改善してほしいと要望があり、地域課長より、今後検討していくと回答がありました。

(2) 委員からのお知らせ

- 森本委員より、NPO 法人新潟水辺の会顧問、大熊孝氏著書の改訂新版記

念講演会について、お知らせがありました。

5 委員からの議事提案に基づく討議

y (1) 田中 (秀) 委員提案事項 (資料 討1)

- 田中 (秀) 委員より、自治会加入とごみステーションの利用について、各地域での対応方法等について意見交換したいと提案がありました。
- 窓口サービス課長より、新潟市での市民への問い合わせ対応について事前情報として説明がありました。
- 渡部委員より、準会員制度の導入を検討しており、ごみ対応や防犯、除雪等に係る費用について共益費的な負担を求める方向で整理していると説明がありました。
- 松川委員より、法律上はごみステーション利用を一律に拒否することは難しいとの見解もある一方、維持管理は自治会が担っている実態があることから、費用負担との関係整理が必要であり、仕組みを丁寧に説明することが重要との意見がありました。
- 田中 (秀) 委員より、ゴミステーション利用の問題が自治会加入の同調圧力として捉えられる側面もあるが、本来は自治会とごみの収集は制度が別であることを整理すべきであり、市の窓口対応についても、未加入者への分かりやすい案内や利用方法の選択肢提示など、工夫の余地があるのではないかとの意見がありました。
- 森本委員より、大学等の学校周辺における居住環境の課題として、ごみ問題が関連している可能性があるとして、実態や対応策について質問があり、久保委員より、外国人留学生が多く居住するアパートにおいて、ごみ出しルールの徹底が難しく、学校や管理会社と連携しながら対応しているが、入居者の入れ替わりにより定着が難しい現状について説明がありました。
- 八木委員より、ごみ問題は多くの地域で共通する課題であり、対応にあたってはトラブル防止の観点から安全確保を最優先とすべきであることと、市の窓口対応について丁寧に誤解のない説明を求める意見がありました。
- 田中 (雅) 委員より、自治会費とは別にごみ出し費用として月額負担を設定し、ごみステーションの維持管理に充てている事例の紹介があり

	ました。
	6 閉会
県議・市議	4名
傍聴者	2名
報道機関	0社